2026年11月12日

各 位

会 社 名　株式会社タウンズ
代表者名　代表取締役社長　野中雅貴
(コード番号:　197A 東証スタンダード市場)
問い合せ先　常務執行役員管理本部長　森田 智彦
(TEL. 055-953-9590)

倉敷紡績株式会社との資本業務提携に関する合意書の締結、株式の売出し並びに主要株主である筆頭株主、主要株主及びその他関係会社の異動に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、倉敷紡績株式会社（東京証券取引所プライム市場：3106、以下「クラボウ」といいます。）との間で資本業務提携（以下「本資本業務提携」といいます。）に関する合意書を締結することを決議し、同日付で締結いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、本資本業務提携に関する合意書の締結に関連して、当社は、当社の主要株主である筆頭株主のTrustar Capital Japan Partners III, L.P.、主要株主の野中雅貴氏及びTCJP III Co-Investment, L.P.（以下総称して「本売出人」といいます。）から、それぞれが保有する当社普通株式の一部を、市場外での相対取引によりクラボウに譲渡（以下「本株式譲渡」といいます。）する予定である旨の報告を受けました。本株式譲渡は当社普通株式の売出しに該当するとともに、本株式譲渡により、当社の「主要株主である筆頭株主」、「主要株主」及び「その他関係会社」の異動が見込まれますので、併せて下記のとおりお知らせいたします。

記

Ⅰ．本資本業務提携

１．本資本業務提携の目的及び理由

当社は、中期経営計画において「診断技術とデータ・AIで社会課題を解決する」をビジョンに掲げ、検査プラットフォームの拡張や慢性疾患領域への進出に取り組んでいます。その背景には、高齢化の進展に伴い医療需要が増加する一方で、医療リソースの不足が深刻化しており、診断技術に求められる役割がますます高まっていることがあります。

一方、クラボウ（そのグループ会社を含む。）は、中期経営計画「Accelerate'27」において、ライフサイエンス・テクノロジー事業を注力事業の一つに位置付け、新規事業領域の開拓及び事業基盤の強化に取り組んでいるとのことです。

体外診断薬業界を取り巻く環境は、感染症検査に加え、早期診断、予防医療及び個別化医療へのニーズの高まりを背景として、技術革新とともに大きく変化しています。このような環境下において持続的な成長を実現するためには、各社独自での取り組みに加え、相互の強みを活かした戦略的な連携が重要であると認識しています。このような認識のもと、当社とクラボウは、両社が有する技術、研究開発力、製造ノウハウ、販売ネットワーク及び人的資源を相互に活用することにより、新たな製品及びサービスの創出、生産体制の強化並びに販売機会の拡大を通じて、双方の競争力の向上と事業領域の拡充を図ることができるとの結論に至りました。

２．本資本業務提携の内容

(1) 業務提携の内容

当社とクラボウの間で合意している業務提携の内容は以下のとおりです。詳細は今後両社で検討し決定してまいります。

① ライフサイエンス関連製品に関する共同研究開発
② 両社保有の技術、設備等を相互に活用した新製品・新サービスの開発
③ 国内外における市場開拓及び事業機会創出等の販売活動に関する相互協力
④ 人材交流その他の協業推進施策の実施による相互事業基盤の強化
⑤ その他両社が書面により別途合意する事項

(2) 資本提携の内容

クラボウは、本売出人との間で締結する株式譲渡契約に基づき、当社普通株式21,600,000株（2026年６月30日現在の総株主の議決権数に対する割合20.27%）を市場外の相対取引により取得する予定です。本株式譲渡の詳細については下記「Ⅱ．株式の売出し」をご参照ください。

(3) 本資本業務提携に関する合意書におけるガバナンス等に関する合意

当社及びクラボウは、本資本業務提携に関し、以下の事項について合意しております。これらの規定は、本株式譲渡の実行完了を条件として効力を生じます。

① クラボウによる当社の経営の自主独立の合意

クラボウは、本資本業務提携に関する合意書に別段の定めがある場合を除き、本効力発生日以降も当社の経営に関する自主独立を尊重します。

② 取締役候補者の指名

当社は、クラボウが当社と事前協議の上で指名した取締役候補者１名について、指名・報酬諮問委員会の審議を経た上で、遅くとも2027年３月末日までの選任に向けて臨時株主総会に選任議案を上程します。また、クラボウの議決権保有割合が15%以上である限り、2027年６月期に係る定時株主総会以降の各定時株主総会においても、同様の手続により選任議案を上程します。

③ 重要事項に関する事前承諾・協議

当社は、クラボウの議決権保有割合を15%未満に低下させる一定の株式等の発行等、本資本業務提携に係る一定の重要な知的財産権の処分、及び当社が主体的に行う上場廃止を目的とする行為について、クラボウの事前承諾を得ることとしております。また、組織再編、クラボウの議決権保有割合を低下させる株式等の発行等、一定規模以上の設備投資・資金調達・資産取引、重要な訴訟等について、法令等に基づき許容される範囲で事前に協議することとしております。なお、クラボウは承諾を不合理に拒絶等してはならず、また、事前協議が合理的な期間内に整わない場合には、当社の判断で当該事項を実施できます。

④ 株式の追加取得・処分

クラボウは、当社株式を追加取得し、又は保有株式を処分しようとする場合には、事前に当社と協議することとしております。

⑤ その他

当社は、一定の重要事項についてクラボウへの事前連絡又は事後報告を行い、月次業績等の情報を提供することとしております。また、当社及びクラボウは、それぞれ、業務提携の実施又は本資本業務提携に関する合意書に基づく権利に悪影響を及ぼすおそれのある第三者との提携について、原則として相手方と事前協議を行うこととしております。

これらの合意は、本資本業務提携に基づく中長期的な協力関係の構築及び実効性の確保を目的とするものであり、また、その内容についても当社の経営の自主性・独立性が確保されるよう配慮されて

いるほか、今後の状況の変化等に応じて合意内容を見直すことが予定されていることから、いずれも当社のガバナンスへの影響は軽微と考えております。

３．本資本業務提携の相手先の概要

（１）名称	倉敷紡績株式会社	
（２）所在地	岡山県倉敷市本町７番１号 （大阪本社：大阪市中央区久太郎町二丁目４番 31 号）	
（３）代表者の役職・氏名	代表取締役社長　西垣　伸二	
（４）事業内容	化成品事業、繊維事業、環境メカトロニクス事業、食品・サービス事業、不動産事業	
（５）資本金	22,040 百万円	
（６）設立年月日	1888 年３月９日	
（７）大株主及び持株比率 （2026 年３月 31 日現在）	日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口） 日本生命保険相互会社 （常任代理人　日本マスタートラスト信託銀行株式会社） AVI JAPAN OPPORTUNITY TRUST PLC （常任代理人　株式会社みずほ銀行決済営業部） 株式会社中国銀行 （常任代理人　株式会社日本カストディ銀行） 株式会社みずほ銀行 （常任代理人　株式会社日本カストディ銀行） 株式会社三井住友銀行 株式会社日本カストディ銀行（信託口） テイ・エス テック株式会社 株式会社クラレ クラボウ共栄会	10.28% 5.68% 4.54% 4.49% 3.45% 3.45% 3.21% 1.90% 1.66% 1.66%
（８）当社との関係	資　本　関　係	該当事項はありません。
	人　的　関　係	該当事項はありません。
	取　引　関　係	該当事項はありません。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

（９）当該会社の最近３年間の経営成績及び財政状況

決算期	2024 年３月期	2025 年３月期	2026 年３月期
連結純資産	118,074 百万円	121,182 百万円	133,674 百万円
連結総資産	192,789 百万円	190,529 百万円	201,844 百万円
１株当たり連結純資産	6,513.02 円	7,077.11 円	8,266.72 円
連結売上高	151,314 百万円	150,660 百万円	143,758 百万円
連結営業利益	9,186 百万円	10,311 百万円	9,182 百万円
連結経常利益	10,191 百万円	11,784 百万円	11,071 百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	6,738 百万円	9,014 百万円	12,876 百万円

１株当たり連結当期純利益	362.50円	516.19円	781.89円
１株当たり配当金	100.00円	180.00円	307.00円

４．本資本業務提携に関する合意書の日程

取締役会決議日	2026年11月12日
本資本業務提携に関する合意書の締結日	2026年11月12日
本資本業務提携の開始日（本株式譲渡の実行日）	2026年11月30日（予定）

５．今後の見通し

本資本業務提携は中長期的に両社の業績の向上に資するものと考えておりますが、当社の2027年6月期の業績に与える影響は軽微です。今後、公表すべき事項が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

Ⅱ．株式の売出し

１．売出しの概要

（１）売出株式の種類及び数	当社普通株式　21,600,000株
（２）売出価格	１株につき600円 売出価格については、売買当事者間で協議の上、決定されております。
（３）売出価額の総額	12,960,000,000円
（４）売出株式の所有者及び売出株式数	Trustar Capital Japan Partners III, L.P.　16,299,580株 TCJP III Co-Investment, L.P.　100,420株 野中　雅貴　5,200,000株
（５）売出方法	本売出人によるクラボウに対する市場外での相対取引による譲渡
（６）申込期間	2026年11月12日
（７）受渡期日	2026年11月30日（予定）
（８）申込証拠金	該当事項はありません。
（９）申込株数単位	該当事項はありません。
(10) その他	上記については、金融商品取引法に定める有価証券通知書を東海財務局に提出しております。

２．売出しの目的

クラボウと本売出人との間で、本売出人が有する当社普通株式の一部を、市場外での相対取引によりクラボウに譲渡する旨の株式譲渡契約の締結に伴い、関係法令の定める手続として、売出しを行うことを目的とするものであります。

Ⅲ．「主要株主である筆頭株主」、「主要株主」及び「その他関係会社」の異動

１．異動が生じる経緯

上記「Ⅰ．本資本業務提携」の「２．本資本業務提携の内容」の「（２）資本提携の内容」及び「Ⅱ．株式の売出し」に記載のとおり、本株式譲渡が完了した場合、Trustar Capital Japan Partners III, L.P.は、当社の「主要株主である筆頭株主」に該当しないこととなり、また、野中雅貴氏は、当社の「主要株主である筆頭株主」に該当することとなります。

一方、クラボウは、本株式譲渡により本売出人であるTrustar Capital Japan Partners III, L.P.から16,299,580株（議決権所有割合（注）15.30%）、TCJP III Co-Investment, L.P.から100,420株（議決権所有割合（注）0.09%）及び野中雅貴氏から5,200,000株（議決権所有割合（注）4.88%）の当社普通株式を取得することで、当社の「主要株主」及び「その他関係会社」に該当することとなる見込みです。

（注）議決権所有割合の詳細につきましては、下記「３．異動前後における当該株主の所有する議決権の数（所有株式数）及び総株主の議決権の数に対する割合」に記載の注記をご参照ください。

２．異動する株主の概要

（１）新たに「主要株主である筆頭株主」に該当することとなる株主の概要

（１）名称	野中　雅貴
（２）所在地	静岡県沼津市
（３）当社との関係	当社代表取締役であります。

（２）「主要株主である筆頭株主」に該当しないこととなる株主の概要

（１）名称	Trustar Capital Japan Partners III, L.P.	
（２）所在地	ケイマン諸島グランドケイマン ジョージタウン,エルジン・アベニュー190	
（３）事業内容	日本市場への投資事業	
（４）設立根拠等	ケイマン諸島免税リミテッド・パートナーシップ法に基づくLPS（Limited Partnership）	
（５）業務執行組合員の概要	名　　称	CJP Ⅲ GP Ltd.
	所　在　地	ケイマン諸島グランドケイマン ジョージタウン,エルジン・アベニュー190
	代表者の役職・氏名	Director HUI Ching Ching Vicki
	事業内容	Trustar Capital Japan Partners III, L.P.の運営管理
	資　本　金	1,000円
（６）国内代理人の概要	名　　称	大和証券株式会社
	所　在　地	東京都千代田区丸の内一丁目９番１号
	代表者の役職・氏名	代表取締役社長　荻野　明彦
	事業内容	金融商品取引業
	資　本　金	1,000億円
（７）当社との関係	当社と相手先の間の出資の状況	Trustar Capital Japan Partners III, L.P.は当社の発行済株式総数の39.14％（議決権所有割合）を直接所有しております。（2026年６月30日現在）
	当社と業務執行組合員の関係	CJP Ⅲ GP Ltd.が所属するTrustar Capitalグループのグループ会社であるTrustar Capital Partners Japan Limitedより取締役１名の派遣を受けております。
	当社と国内代理人の関係	該当事項はありません。

（３）新たに「主要株主」及び「その他関係会社」に該当することとなる株主の概要

（１）名称	倉敷紡績株式会社

所在地その他の概要については、上記「Ⅰ.本資本業務提携」の「３.本資本業務提携の相手先の概要」をご参照ください。

３．異動前後における当該株主の所有する議決権の数（所有株式数）及び総株主の議決権の数に対する割合

（１）野中雅貴

	属性	議決権の数 (所有株式数)	総株主の議決権の数に対する割合	大株主順位
異動前 (2026年6月30日現在)	主要株主	312,322個 (31,232,217株)	29.31%	第2位
異動後 (予定)	主要株主である筆頭株主	260,322個 (26,032,217株)	24.43%	第1位

(2) Trustar Capital Japan Partners III, L.P.

	属性	議決権の数 (所有株式数)	総株主の議決権の数に対する割合	大株主順位
異動前 (2026年6月30日現在)	主要株主である筆頭株主	417,078個 (41,707,856株)	39.14%	第1位
異動後 (予定)	主要株主	254,082個 (25,408,276株)	23.85%	第2位

(3) クラボウ

	属性	議決権の数 (所有株式数)	総株主の議決権の数に対する割合	大株主順位
異動前 (2026年6月30日現在)	―	0個 (0株)	0.00%	―
異動後 (予定)	主要株主及びその他関係会社	216,000個 (21,600,000株)	20.27%	第3位

(注) 1. 総株主の議決権の数に対する割合は、2026年6月30日現在の総株主の議決権の数1,065,481個を基準に算出しております。なお、同日現在の発行済株式総数106,691,686株から、議決権のない株式として143,586株(単元未満株式)を控除しております。
2. 異動後の大株主順位は、2026年6月30日現在の株主名簿を基準に当社において推定したものです。
3. 総株主の議決権の数に対する割合は、小数点以下第3位を四捨五入しております。

4. 異動予定年月日
2026年11月30日(予定)

5. 開示対象となる非上場の親会社の変更の有無等
該当事項はありません。

6. 今後の見通し
当該異動による当社の業績への影響はございません。

以上